



深西だより

新しい創造に
力を注ぎ、心を強める

学校通信 第45号 令和6年12月20日(金)発行

様々な学びを通して人生を大切に

12月4日 本校体育館において、1、3年生を対象に「①資源の有限性、家計の収支構造、資金管理の重要性を理解する。②生涯を通じた資産形成の必要性、金融商品への理解、リスクとリターンとの関係性を理解する。」ことを目的に、家庭科と地歴公民科が中心となり企画した『金融教育授業』を実施しました。



今まで投資はギャンブルのようなものだと考えていましたが、実際には「企業の成長にお金を投じる」という目的があることを知りました。後半には、ゲーム形式で投資の疑似体験を行い、価値がプラスとマイナスに変動し、予想以上に難しかったです。今回の授業を通して、夢や理想の実現には、お金に関する適切な知識を身につけることが大切だと学ぶことができました。

<1年生・菅原聡記・深川中出身>

18歳を迎え、自分一人で物事の決断をしていく立場になる私たちに、契約面やクレジットカードの使い方について再確認する機会を設けてもらえて良かったと思います。特に「名義を他人に貸さない」ことは徹底していかなければと思います。1つの過ちで多くのことが崩れていくのが金銭トラブルの怖いことなので、リテラシーを持って、これからの生活をより良いものにしていきたいと思っています。

<3年生・加藤零風・妹背牛中出身>

12月6日 本校体育館において、1、2年生を対象に「薬物や非行防止に向けた生徒の意識を高め、心身ともに健全な生徒の育成を図る」ことを目的に、北海道警察旭川方面本部深川警察署の松林さまを講師に迎え、『薬物乱用防止教室』が行われました。

REALの原則をしっかり覚えておき、いざとなった時に行動できるようにしたいと思いました。薬物は依存性がとても強いので、一度でも使用すると抜け出せなくなります。薬物使用を誘われた時に断れる勇気と、断り方も覚えておきたいと思いました。

<2年生・加藤煌芽・一已中出身>



高文連放送コンテストで全道優勝

11月14～15日 江別市民会館で行われた北海道高等学校文化連盟主催の第47回放送コンテストに出場した本校放送局は、4部門に出品し「ラジオCM」部門で見事優勝を飾りました。

今回、アナウンス部門、オーディオメッセージ部門、ビデオメッセージ部門、ラジオCM部門にエントリーしました。ラジオCM部門は音のみで景色や匂いなどの情報を30秒の短さで伝えなければならないので、聞き手が内容をイメージしやすいように音を入れることを心がけて作品作りを行いました。全道1番の結果にはとても満足していますが、全国にはつながらないので、次の大会で全国切符をつかめるように、さらに良い作品作りに精進します。

<放送局・山石蒼空・深川中出身>

11月15日 本校校長室において、「税に関する高校生の作文」に応募した西野紗希さんの『ふるさと納税と日本の課題』が優秀と評価され、深川税務署長から賞状を授与されました。

日本の課題として少子高齢化をとりあげ、「ふるさと納税」を活用して改善することができるのではないかと考え、作文を書きました。正直選ばれると思っていなかったのですが、とても嬉しかったです。

<3年生・西野紗希・深川中出身>



1月の行事予定

- 6日(月) 1・2年冬期講習(～16日)
- 15日(水) 授業料・学校諸費口座振替日
- 17日(金) 学年集会 いじめアンケート 英検1次
- 18日(土) 大学入学共通テスト(～19日) 高2公務員模試 高1・2学カテスト
- 20日(月) 朝の挨拶運動(～22日)
- 21日(火) スキー授業(1年)
- 22日(水) 3学年末考査(～24日)
- 24日(金) スキー授業(2年) 定例職員会議
- 30日(木) スキー授業(2年) スクールカウンセラー訪問
- 31日(金) スキー授業(1年) 漢字検定 安全点検

第27回「ふるさと川柳」

- 特選: 松本宝夏(1年生・幌加内中出身)
- 栃谷 爽(2年生・一已中出身)
- 新居千奈(3年生・滝川江陵中出身)

2学年が生徒・保護者・担任による「三者面談」を1～2月の2ヶ月間で実施します。進路をメインに学校生活の状況等を話し合い、今後の高校生活に活かします。

<発行者> 北海道深川西高等学校 担当: 総務部

<電話> 0164-23-2263 <FAX> 0164-23-2264

<E-mail> hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp

<ホームページQRコード>

